

たいじょうほうしん

带状疱疹を知ろう



带状疱疹ってどんな病気？

水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。体の左右どちらかの神経に沿って、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多数集まって帯状に生じます。80歳までに約3人に1人が発症すると言われています。

どうして带状疱疹になるの？

多くは子どものときに水ぼうそうになりますが、その原因となるウイルスは水ぼうそうが治った後もそのまま神経の中に潜んでいます。加齢や過労、ストレスで免疫機能が下がると、ウイルスが活性化して発症することがあります。



带状疱疹の症状は？

初期症状は、皮膚の痛みや違和感・かゆみです。続けて皮膚症状が現れると、ピリピリと刺すような痛みとなり、夜も眠れないほど激しい場合があります。通常2～3週間で治りますが、合併症として3カ月以上痛みが続くこともあります。

再発しますか？

一度かかると強い免疫力がつくため、再発することはほとんどありません。

带状疱疹はうつりますか？

带状疱疹としてうつることはありませんが、水ぼうそうにかかったことのない人には、水ぼうそうとしてうつる可能性があります。



带状疱疹になったらどんな治療を受けるの？

原因となっているウイルスを抑える抗ウイルス薬と、痛みに対する痛み止めが中心となります。

带状疱疹にかからないためにも、規則正しい生活習慣や適度な運動が大切です。
50歳以上の方は、带状疱疹の予防接種を受けることができます。

2024 春号



九十九園だより

社会福祉法人 幸生福祉会 九十九園 〒610-0343 京都府京田辺市大住池平99番地1 TEL.0774-63-0804 FAX.0774-62-7534

ごあいさつ

「人との出会い 心の交流」

花便りが各地から聞こえてくる季節となり、当園でも新しい花になる新入職員を迎えることになりました。季節の変わり目は、人との出会いが自然にやって来るので、自分を磨くチャンスにもなります。人との交流を通じて自分の価値観が変わったり、何気ない一言で人生が変わる事もあります。人との出会いは、才能を開花させたり、大きな転機を迎えたりすることに繋がり、出会いによってお互いが学び、成長する機会にもなるので、皆様にも、人と人との出会い心の交流をとおして、活力ある日々を送っていただきたいと思います。さて、今年度の基本方針ですが、少子高齢化が益々進む中、楽しみや生きがいをもって生活が送れる環境を大切に、限られた時間の中でも、人々がお互いを支え合い、生きがいを感じられる空間を確保し、利用者に寄り添った笑顔が絶えない楽園として、時代の流れに沿って対応できる組織として、新たに挑戦で参りたいと存じますので、これからも宜しくお願い致します。

施設長 大本 顕

「九十九園だより」は下記アドレスのホームページでもご覧いただけます。

<http://www.tsukumo-en.or.jp>